

ほゆう

会報 7月号

 平成22年(2010)7月 通算195号
 北総歩こう会事務局・〒277-0841
 柏市あけぼの 2-9-20 B902
 TEL : FAX 04-7145-1620


行事の案内板

☆7月・8月の平日ウオークはお休みします

☆8月例会 野田の七夕祭り 12km (コースリーダー 市川 操)

日時/8月7日(土)16時00分 団体歩行

《W日本1800 野田市》 認定

参加費/会員及びCWA無料・その他300円

《500選の道 千葉12-09》 認定

集合/利根運河水辺公園(東武野田線 運河駅徒歩5分)

解散/東武野田線 野田市駅(1次解散 樺ホール19時30分頃、以後は自由歩行で自由見学)

コース/運河水辺公園～山崎貝塚～みずき公園(wc)～桜木神社～長命寺～高梨本家～香取神社～樺ホール(wc)～(七夕会場まで案内、以後自由見学)～野田市駅

○みどころ/野田の歴史を感じながら、比較的静かな雰囲気の中を歩き、七夕会場に入っては、喧騒の中、自由歩行、自由見学とします。

☆9月CWA行事 大津川源流から手賀沼へ 18km・12km (コースリーダー 筒井寿一)

千葉の七廻道水辺コース 《W日本1800 鎌ヶ谷市・柏市》

主催/(NPO)千葉県ウオーキング協会 主管/北総歩こう会

日時/9月19日(日)9時00分 団体歩行 参加費/会員も含めて参加者全員一律300円

集合/新鎌ヶ谷ふれあい公園(東武野田線・新京成線・北総鉄道線:新鎌ヶ谷駅徒歩2分)

解散/18kmコース:15時30分頃 諏訪神社(常磐線柏駅へ徒歩5分)

12kmコース:14時00分頃 増尾駅(東武野田線増尾駅へ徒歩0分)

コース/新鎌ヶ谷～中央児童センター～市制公園～北部公民館～増尾城址公園(ショートは増尾駅へ)～北千葉導水ビジターセンター～諏訪神社

○みどころ/北総台地分水嶺たる鎌ヶ谷北部の北に流れる大津川源流から変わり行く田園風景をたどり河口の手賀沼まで、時代の流れに思いをはせて。

☆9月平日ウオーク 日本の里100選 「結縁寺」 13km (コースリーダー 筒井寿一)

日時/9月28日(火)9時00分 団体歩行 《W日本1800 印西市・印旛村・本埜村》 認定

参加費/会員100円・CWA200円・その他300円

集合/駅前広場(北総鉄道線 印西牧の原駅徒歩0分)

解散/16時00分頃 県立北総花の丘公園(北総鉄道線千葉NT中央駅へ徒歩5分)

コース/印西牧の原駅～草深の森～松崎公園～火皇子神社～多聞院～船穂コミュニティセンター～宗像神社～結縁寺～頼政塚～宮崎邸～北総花の丘公園

○みどころ/冒険家英国人ケビンショートも住み着いた、心の故郷「日本の里100選 結縁寺の里」を中心とした自然と歴史と文化を巡ります。千葉県内では2箇所しかありません。なお当日は秘仏結縁寺の国の重要文化財《銅造不動明王》の御開帳日です。とっても素敵ですよ。この機会に是非。



ふぁみりーウオーク

「ふぁみりーウオーク」の集合時間、9月から従来時間に戻り **9:00** です。ゴール解散は **12:00** までを目途にします。参加費：会員 100 円・会員以外 200 円

8月のふぁみりーウオークはお休みします

☆ 9月18日(土) 初秋の彼岸花を探して
約8km (担当：川越久子)

集合：新京成線 常盤平駅北口

徒歩2分 ひまわり公園

解散：JR常磐線馬橋駅3分 王子神社

☆ 10月16日(土) 柏市南部

詳細は次号にてお知らせします

6/19 葛飾区金魚展示場を見学する一



平成22年5月29日 月例会



『素朴な我孫子・利根川沿いウオーク』雑記

コースリーダー 菊池 靖

去る5月29日に実施しました我孫子市新木から天王台まで、利根川側のハケの道14kmコースは満足出来たでしょうか？朝の受付時パラパラ降りましたが程なく止み、以後曇り空の下、暑からず、寒からず、最適のウオーキング日和でした。

ハケの道とは広辞林によると「丘陵山地の片岸の道」、即ち我孫子の場合標高20m前後の高台の崖下の道で、北側は利根川に面し坂東太郎の異名があるとおり、過去幾多の洪水の折には、ハケの道まで増水していたことが想像されます。今は長年の治水工事の結果、広大な河川敷は水田として利用され、利根川の本流は遙か土手の向こう側です。水田に流れ込む水の音や崖の雑木林からの鳥の鳴き声を耳にしなが、曲がりくねったハケの道を歩きました。

ウオークにアクセントを加えるため、足尾山神社・順道塚・芝原城跡・波除不動尊に立ち寄りしました。足尾山神社の由来は良くわからないのですが、足の病気に効能があるとのこと、参拝されていた方が多かったようです。順道塚は雑草に埋もれていましたが、何時も花が供えられており天正18年(1590年)の悲運に対する供養が今も続いているのでしょう。波除不動尊の場所は、江戸時代までは利根川増水時、真正面に水がぶつかり崖が崩れるのは当たり前だったと思われます。不動尊のご利益は有難かった事でしょう。

我孫子台地の南側は手賀沼に面し、遊歩道

が整備され、多くのウオーカーが利用しておりますが、北側は広々とした水田に面し人も殆んど通らず、日陰道でウオークコースから取り残されています。今度、例会のコースに取り上げましたが、トイレが少なくコース作りが難しかったです。しかし、見所が沢山ありますのでハケの道に見所を加えて新しいコースが出来そうです。

本例会は交通機関が成田線利用で、不便だったにもかかわらず、132名の方が参加されました。しかも事故も無く順調に歩き終えることが出来ました。これは参加された皆様、役員皆様の御協力の賜物であり、心より厚く御礼申し上げます。(担当：石井信次・林 克彦)



足尾山神社で足の加護を祈願する

平成 22 年 6 月 2 日 平日ウオーク

糸瓜咲いて痰のつまりし佛かな



『文学散歩・正岡子規の句碑めぐり』を担当して

コースリーダー 軍地恒四郎

参加者186名。よくぞこんなに沢山の方々にお集まりいただけたもの、と感激しました。出発前、参加の理由を尋ねたところ、「俳句をしているので」と答えてくれた方もいて、わが意を得た思いでした。

コースは、担当の4人で下見を繰り返しながら出来上がっていったものです。ネタ本は台東区が編纂した「台東ぶらり散歩～正岡子規の句碑を訪れる～」。分かりにくい場所に建つ句碑を探すのに意外に時間をとられたものです。最終的には緑陰の中を歩く隅田公園、山谷堀公園、西日暮里公園も入れ、隅田川の土手から東京スカイツリーを間近にすることも出来て、変化に富むコースとなったと自負しています。



大龍寺・子規居士の墓を参拝する皆さん

ただ、うす曇りくらいならもっと良かったのに、と思ったりもしました。夏日の下の街中ウォーキングは、参加者にとってしんどい部分があったからです。でも欲を言えばきりがありません。「雨に降られなかった事をよし」と致しましょう。

人通りも信号も多く、歩き難いコースのウォーキングに、気持ち良くご協力いただいた参加者の皆さん、要所的確な歩行誘導してくれた役員の皆さん、有難うございました。トランシーバーの説明がほとんど聞き取れなかったとの声もありました。次回への反省点と致します。ともあれ、「今日はとてもいいコースで楽しめました」、と言って帰られた方のひと言に、疲れがいつぺんに取れた思いでした。

(コース担当:石原洋二 早川進 掛川洋)

平成 22 年 6 月 6 日 月例会



『柏市北東部の自然と歴史を歩く』を担当して

コースリーダー 神崎 武

今回、このコースを担当するきっかけは、柏市の地図を見て市の北部の方でコースが出来ないかな～と思っていたら、今回のコース担当者の一人、川越さんから、コースの原案を提案していたので担当したいと手を上げた次第です。

まず、地図と睨めっこして、柏駅西口か北柏駅スタート、市の北東部の端、運河近くまで行き柏の葉キャンパス駅ゴールと計画して下見を始めたところ、距離が長い、適当なトイレ休憩地が無い等最初の思いに齟齬が次々と発生、一旦コース設定頓挫。

思い直して、例会は 6 月、暑くなるだろうから距離は短い方がいい、スタート地は北柏駅周辺、ゴールは未だ再開発がままならない柏たなか駅と共に各駅停車の駅で少々便が悪いが勘弁してもらおう、更に見所は 2 箇所、松ヶ崎城跡・旧吉田家住宅歴史公園と決めコース設定再開。



旧吉田家住宅を出発

松ヶ崎城跡は、以前は暗いうっそうとした不気味な林で、「何処が城跡なの？」と言う感じで、見所の一つにしたが少々不安な思いで一回目の下見をしたところ、大木が伐採され、大木の根っこがむき出しで逆に明るい殺風景な台地になっていて、「何、これ」とビックリしたが、よく見ると、城跡を説明した看板が二つあり、更に曲輪・腰曲輪・土塁(堀)・虎口・物見台等あちこちに小さい看板があって、歩き回れば松ヶ崎城跡の全体像が出来る、当時の城主の思いになれるかも？そして、殺風景な城跡に、ボランティアの方々が植林(桜の木)をしたりして現在も整備中と言うことで、下見を重ねるに連れ、不安が払拭され「これはいける」と意を強くしました。が、当日は城跡内伸び放題な草、あちこちに大木の切り株がゴロゴロしているのを見て、ただただ私の後に付いて来るだけで、一つひとつの看板を見て周囲を歩き回る人は少なかったようです。

もう一つの見所、旧吉田家住宅歴史公園は、下見を始めた時期、平成21年11月から、柏市が管理、公開を始めました。私事になりますが、子供の頃私の家が駅前で商売をしていた時に、私の家に乗って来た外車のカギを預けて、東京に向かう先代の吉田さんご夫妻の背が高く、品の良い姿を見て、お金持ちはこういう人を言うんだと思ったことがあります。また、柏市は周囲の市に比べ歴史的な文化財、建造物、史跡など少ないと思っていましたので是非見所にしたいと思っていました。

4月24日、コース担当の一人、川越さんと下見の際ボランティアの方の説明と建物内見学を予約し、万が一雨天の場合昼食場所としての利用をお願いし当日に臨みました。当日、ボランティアの説明に、建物内見学にも少々時間がとられ、早目に見学を終えた参加者から「出発しよう」との要望が役員さんにあり、ご不満を欠けさせましたが、私としても時間が掛かり過ぎると思い、順次出発させようと思った矢先、土間で靴を入れるビニール袋を渡しているボランティアの女性が、「床の間に上がっている人がいる」と大きなあきれた声、出発時間を気にしながら土間にいた私は思わず靴を脱ぎ部屋に走ったり、会として今後何かの折に利用した際、「あの時は～」、ボランティアの説明の枕詞に「歩けの団体が来た時に～」と言われたらたまらないと思い、ボランティアの方々に平謝り・・・。

例会を終えた感想としては、当日は天気恵まれ、事故も無く無事ゴールに着きほっとしましたがコースを計画した思いを十分に伝えられなかったかな？と思われる点が2～3有り、説明不足とリード不足を反省しています。参加者の皆様はいかがだったでしょうか？またのご参加をお待ちしております。ありがとうございました。

(コース担当:川越久子・林克彦)

平成22年4月29日 特別例会



第1回我孫子・大正浪漫ウォークを終えて

北総歩こう会々長 市川 操

私たちの最大のイベント「我孫子・大正浪漫W」も皆様のご理解ご協力で無事に終了できました。まずもって感謝申し上げます。

今回から単独開催ということになりましたが、従来から実質的には、中心的役割は担ってきましてから、北総の力を結集できれば、やれるという考えはありました。

大きな課題は①応援のない戦力をいかにカバーできるか、②JWA・CWAの冠が取れてローカルな大会は認知されないのか、ということがあるとすればありました。少ない脳味噌を出し合って、まとまりが出てきたものと思います。かえって役員がのびのびやれたのではないのでしょうか。

コースの設定段階からそのことを踏まえてやりましたし、沢山の方が快くサポーターを引き受けてくれました。「北総の名誉のためにがんばる」という人もありました。サポーターの皆さんと事前に十分な意思疎通ができなかったことは反省していますが、この場を借りて重ねて御礼申し上げます。

「収入が少ない」といわれてきましたが、私たちは「参加費が高すぎる」という立場でした。「冠」料が高すぎるとの立場です。これは完全に勝利したと思います。宣伝活動に力を入れれば②の問題も克服できるとの立場です。昨年以上に丁寧にチラシの配布もいたしました。林さんの提案でホームページに動画の掲載をしたことも特筆されるべきことと思います。「あびこ広報」を始めたくさんのメディアに掲載をお願いしました。コースについても、谷津田を入れれば変化が出るという思い通りに、評判は上々でした。それぞれにご苦勞をかけたが、運営面でもまずまずではなかったでしょうか。改善できるものは改め、今後とも、多くの方に「また参加したい」という



手賀沼公園で準備体操をする皆さん

気のする大会を目指し、努力を傾注して一丸となって頑張りましょう。ありがとうございました。

【編集後記】 日本からはとても遠い国「南アフリカ共和国」でサッカーのワールドカップが開催されて、熱い戦いが展開されている。普段は全くサッカーに縁のないオバさん・オジさんまで夢中になれるのが良い。一步遊人—
編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43 Tel・Fax 04-7154-0170